

# 全国一般全国協

2020年8月23日 No.153  
 全国一般労働組合全国協議会  
 編集発行人 渡辺啓二  
 東京都港区芝2-8-13 KITAハム芝3F  
 TEL03-6779-8382 FAX03-6453-7857  
 URL:http://www.nugw.jp/  
 Email:nugw@nugw.jp

## 全国協第30回定期大会を成功させよう!!

コロナ危機に立ち向かい、医療・社会保障制度の確立を求め、労働者の命と暮らしと雇用を守る闘いを強めよう!

(1) コロナ危機に立ち向かい、「命・暮らし・雇用」を守り抜こう!  
 コロナ危機の下で新自由主義政策の破綻が露呈し、これまでの日本の社会保障政策のあり方、労働法制の在り方が全く対応不可能に近い状態となっている。そしてコロナ危機の災禍は、貧困と格差拡大のなかで脆弱な生活基盤の上に立たされてきた低賃金非正規労働者、フリーランス、請負、零

細企業主を直撃している。私たちは、コロナ危機で明らかとなった労働法制・社会保障法制の不備を、攻勢的に早急には正す必要がある。そのためには、労働者・労働組合に足場を置きながら、あらゆる仲間と連帯し運動形成をする中で、要求をまとめ政策提言し実現を勝ち取って行くことが重要だ。第30回定期全国大会をその出発点としよう。

(2) 政府によるあらゆるコロナ危機対策の強化、休業補償制度の充実を求める。  
 今再び新型コロナウイルスの感染が猛威を振るい始めている。安倍政権の対応は無為無策極まり、内閣支持率は下がり続け不支持率は50%に届く勢いだ。労働者の「命・暮らし・雇用」を守るには雇用調整助成金



6月京都・大阪・東京のBLM集会デモ

制度の拡大を求め、一方で、国家予算の3倍近くに上る大企業の内部留保への特別課税や、優遇され続けてきた法人税率を上げるなどを政府に強く要求し実現させねばならない。そして、「軍事予算を福祉に回せ」の声を大にし、今後予想される消費増税など大衆増税にも断固反対していこう。

(3) 地域共闘を広げ、全国の仲間と連帯して労働組合の社会的役割を果たそう!  
 コロナ危機に立ち向かいは企業内において一労組が経営者と交渉して済むことではない。生活確保のためには生活保護の受給や、とりわけ「住居の確保」が必須だ。労組の枠を超え地域

の労働組合、地域の住民組織、運動体などとの連携・共闘や、全国の仲間と連携して闘うという社会的な広がりが必要される。医療・安全衛生など様々な社会運動と連携しよう。また、移住労働者・外国人労働者とも、労働相談解決・争議解決後もコミュニケーションとの結びつきを継続・強化し、地域での組織的団結・連帯を持続させよう。

更には、新自由主義グローバルゼーションと闘う韓国サンケン労組を始めとした世界の労働者と国際的な団結を強化する中で、コロナ危機を克服していこう。

(4) 全ての争議支援を強め、勝利しよう!  
 東京労組全労F Aユニイ



● 訃報 ●  
 前副委員長の山原克二氏が闘病中のところ、7月23日に死去されました。謹んで哀悼の意を表します。  
 (「追悼文」を6面に掲載)

テッド分会の解雇撤回・原職復帰の闘い、年内に最高最判決の予想される東京東部労組メトロコマース支部の20条裁判、不屈に中労委闘争を闘う大阪YMCA労組、倒産争議の東京南部商業界分会等々、多くの争議と闘いがある。福祉・介護・医療労働者組合の3名に対し、山紀会はこの間の不当処分攻撃に飽き足らず「330万円の損害賠償を求めろスフップ訴訟」を求めてきた。コロナ危機があっても敵の攻撃は休まない。また、コロナ危機だからこそ敵の攻撃は強まる。全国一般の総力を上げて攻撃を跳ね返そう。

**スケジュール**

- 9月12日(土)13:00~13日(日)正午まで  
**全国一般全国協・第30回定期大会**  
 @東京芝本部~加盟各単組オンライン
- 10月3日(土)10:00~17:00  
**全労協・第32回定期全国大会**  
 @東京・大田区産業プラザ Plo



# 闘争 最賃 7・22中央最賃審議会「据え置き」答申は許せない!!

## 地方審議会での「引上げ」めざし全国各地で闘う

最低賃金の引き上げは二〇一六年から、政府が3%の引き上げを「骨太の方針」に明記するといふ『時々の事情』により審議会の議論が行われてきた。このことの危うさに危惧した我々は、引き上げ額ではなく、生活できる最低賃金の額とは何かという本質的な議論をするよう求めてきたが、危惧が現実のものとなってしまった。

最低賃金審議会は、二〇一四年以降、すべての都道府県で生活保護よりも最低賃金で得られる収入のほうが多いとして入るが、それはとらめだ。現実には最低賃金で生活保護基準と同様な生活をするために、シングルマザーなどは過労死寸前の長時間労働を強いられている。経済状況の好不況で最低賃金の額を議論する以前の問題であり、コロナ

禍の渦中でも、最低賃金は生活できる賃金額なのかどうかを最優先して議論すべきであった。まして、「エッセンシャルワーカー」と呼ばれ、コロナ禍の中で「感染」と隣り合わせに働いている労働者は、その多くが最低賃金近辺で働いているのだ。今年の最低賃金審議会の議論は、まったく不当

な議論であった。引き上げ「ゼロ」の答申が出た東京では、答申を決める総会で、労働者委員が公益委員への抗議文を読み上げ、退席するという異例の展開となった。中央最低賃金審議会の目安は「据え置き」であったが、東京・大阪・静岡以外の44道府県は、1円から3円の引き上げが答

全国加重平均	引き上げ額	据え置き
902円	+3円	据え置き
902円	+2円	据え置き
902円	+1円	据え置き
902円	据え置き	据え置き

  

北海道	東北	関東	中部	近畿	中国	四国	九州
661	秋田 792	青森 793	山形 793	岩手 793	宮城 825	福島 800	茨城 851
	新潟 831	栃木 854	群馬 837	埼玉 928	千葉 925	東京 1013	神奈川 1012
	山梨 838	静岡 885	愛知 927	三重 874			
	徳島 796	香川 820	愛媛 793	高知 792			
	徳島 868	福岡 842	大分 792	宮崎 793			
	京都 909	大阪 964	奈良 838	和歌山 831			
	滋賀 868	鳥取 792	兵庫 900	岡山 834			
	山口 829	島根 792	広島 871				
	佐賀 792	熊本 793					
	長崎 793						
	沖縄 792						

### 7/20 中央最賃審へアピール行動

7月20日、中央最賃審議会の目安小委員会が開



7/20 東京・中野サンプラザ前でアピール行動

催された。会場の東京・中野サンプラザ前に、35人が集まりアピール行動をおこなった。

最賃大幅アップキャンペーン実行委員会の全労協と全労連の組合員が、次々と「コロナ危機だからこそ最賃大幅引上げを、1500円に、全国一律最賃制度にせよ」と訴えた。

### 栃木

7月30日の

第2回最賃審議会の中で、栃木コープとわたらせユニオンの2団体が意見陳述を行った。わたらせユニオンは書記長の嶋田が意見陳述を行った。

コロナ禍の中で最低賃金を大幅に引き上げる理由として、リーマンショック後の日本の低賃金政策がデフレからの脱却を困難



最低賃金は生活できる金額に達していないとして、審議会はあるべき最低賃金の額を議論すべきと主張した。

### 宮城

8月5日に

意見陳述、1円引き上げ答申に対し異義申出書を提出!!

宮城地方最賃審議会の答申は、宮城県の最低賃金額を「1時間1円引き上げ825円」とする、というものです。この改定額では最低賃金水準で働く労働者の生活を向上させるにはあまりに低すぎ、また「新型コロナウイルス感染症」の拡大がもたらす生活不安の解消には

遠く及びません。宮城合同労働組合は意見陳述で「最低賃金に張り付いている中小企業労働者の賃金実態」を訴えました。「賃金が最低賃金の引き上げによってしか改善できない組合員」にとって、影響は単年度の一過性にとどまりません。「コロナ時代」だからこそ最低賃金の大幅引き上げが必要で、「1時間1千円」を実現し、「全国一律、どこでもだれでも1500円」へ!

(宮城合同労組)



### 神奈川 最賃審議

#### 会1円アップの時給1012円を答申!!

神奈川最賃審議会は、8月5日に1円アップの1012円の答申を出した。経営者側委員は、最賃が上がることで倒産が増え、雇用が守れないと最賃のアップに反対した。労働者側委員からもエッセンシャルワーカーの多くが最低賃金に張り付いた賃金で懸命

### 最賃闘争

金で懸命

に働いているとしたが、最後は、公益委員会長の1円アップ提案に賛成した。これは、「アベの最賃3%アップ」のかけ声に依拠してきた最賃運動の限界と言っしかない。今日、企業内労組が、非正規を組織化し得てこなかったことにより最賃で働く労働者の意見は表に出ていないし、最賃の審議に反映されていない。最低賃金で働く労働者の代表委員を出すことが必要

7/5 横浜伊勢崎エール前で最賃情宣



要である。地域の最低生計費の調査に基づいて、労働者の将来を見据えた人間らしい生活を送るため

### 京都

#### 2020 最賃審議会

はコロナ禍の中での最低賃金の重要性を浮き彫りにしました。

7月27日京都最低賃金審議会で意見陳述を行いました。

そこで強調したのは、

①中央審議会で「最賃引上げよりも雇用が優先」と最低賃金の据え置きを答申しましたが、この間の労働相談でも解雇事例が増加しており、賃金はどうであれ雇用は守られ

ていません。一雇用を守れ」は最低賃金の引上げをしない理由たりえませんが、コロナ状況で雇用を守るのは国の責任です。低賃金労働者に我慢を強制する事ではありません。②コロナ緊急事態宣言の中でも働き続けていた労働者の多くは一部の例外を除いてほとんどが低賃金労働者です。社会的に必要不可欠な労働が最低賃金並の労働者によって支えられている現実注目するならば、もっと底上げをするべきです。

③多くの職場で休業を余儀なくされていますが、労働基準法第26条を根拠に「平均賃金の6割」しか保証されず、手取り賃金額は4割程度という職場がたくさんあります。とても生活を維持できるものはありません。低賃金の労働者は貯蓄もままならず、休業補償6割では全く生活できません。今だからこそ、最低賃金の大幅引き上げを実現し、安心して働き暮らせる社会を目指しましょう。(きょうとユニオン)

めに幾ら必要なのかのところが議論が成されるべきである。全国どこでも今すぐ千円以上、最低賃金1500円を実現させよう。(全国一般神奈川・米山)

### 北九州

北九州では、ユニオン北九州も加盟している「平和・労働・人権北九州共闘センター」が主体となり、最低賃金引き上げの取り組みを進めています。

3月6日、北九州市議会に対し、最低賃金全国一律1500円実現の意見書を求める陳情、公契約条例に関する陳情を、地区労連とも連携して提出しました。また、4月14日に、市議会港湾経済委員会での最賃についての陳情審査および口頭陳情を行いました。今年、コロナ禍もあり、最賃に関しての街頭宣伝はできませんでしたが、6月8日に、陳情が継続審議となっている経済港湾委員会の奥村委員長との懇談

7/16

「ハラスメントをなくして、育児をしながらか働き続けられる最賃の判断を！」  
集会に73名が参加!!

子どもを産み育てながら働くことがなぜこんな難しいのか。子育ての負担はなぜ女性に負わせられるのか。ジャパンビジネスラボに働く正社員労働者は、産休・育休後の職場復帰にあたって、いずれ正社員に戻れるからと言われ非正規労働者にさせられた上、ハラスメントを録音し会社の信頼関係を失わせたと解雇された事件の集会在7月16日に東京で行われた。東京地裁判決はハラスメントを認め雇止めを無

を行いました。6月12日には、福岡労働局に対して申し入れを行い、6月22日には、自民党の「最賃一元化推進議連」の山本幸三衆議院議員事務所との懇談を行いました。不十分な取り組みながら、市民や地方自治体の議員らにも呼び掛けていきたいと思います。(末永)

効としたが、東京高裁は全面的に会社の主張を認めた。原告は最高裁に上告、最高裁がコロナ禍にあっても動いているため、73名の参加で表題の集会となった。当該組合員の所属する女性ユニオン東京をはじめとする「妊娠・育児によるハラスメントをなくす会」は、最高裁へ団体署名に取り組んでいる。集会では「女性が『輝ける社会』とはあまりにむかけ離れている判決だ」と厳しく批判、本判決が与える影響について警鐘が鳴らされた。よく似たケースとして、全国一般東京南部の争議当該で、東京三菱UFJモルガンスタンレー証券のバラハラ・解雇を闘うグリーン・ウッドさんも集会に駆けつけ発言した。(東京南部・中島由美子)



# コロナ危機における闘い

## 「コロナ休戦」を求める組合活動へ、組合員3名を「名誉毀損スラップ訴訟」 ケアワーカーズユニオン山紀会支部

2013年11月、医療 労使紛争どころではあり 法人山紀会に組合支部を ませんでした。とりわけ 作って以来、組合潰しと 医療現場は必要物資が不 の闘いが続きました。 足し、感染疑いの患者さ また、最近のコロナ危 んとの接触は日々続いて 機の最中、医療・介護現 います。介護現場は、い 場は緊張と業務増の中、 つも以上に感染対策を行

## コロナ廃業から労働組合が守った 眼鏡店「めがねおー」

### 全国一般東京東部労組

東京の御徒町と秋葉原 「めがねおー」の労働者 で営業していた眼鏡店



部労組めがねおー 支部に対し、会 社側は5月に新 型コロナウイル ス感染拡大の影 響で経営難になっ たとして両店舗 の閉店・廃業と 会社解散の方針 を示してきた。 このまま廃業 になれば組合員



い、猛暑の中、雨カッ パ、サンプルーハット、 百均メガネで利用者訪問 することもありました。 そこで組合は、会社に対 して一時的な労使紛争の 休戦提案をしましたが、 法人は拒絶しました。さ

らにパワハラ相談に対応 していた組合役員に対し て、二度も不当な懲戒処 分を行いました。

## 山口

7月27日 審議会で参 考人意見陳述を勝ち取る

8月11日付で山口県最 賃は「現行どおり」との 公示に対して、異議申出 書を準備している。中国 地方は島根県に続き広島 県の最賃専門部会も公開 された。山口県では、議



6/28 山口・広島県境キャンペーン @小瀬川さかえ橋(国道2号線) 連帯労組やまぐち

事要旨がオンラインで公 開されることとなった。

7月13日、訴訟自体が組 合への支配介入として大 阪府労委に不当労働行為 救済申しました。 この不当な訴訟は組合 ます!!

## 6/6 横田基地反対行動に、百人の仲間が結集!! 実行委員会

6月6日、米軍横田基 地の機能強化と日米両軍 全労協の労組員や市民な のオスプレイ配備に反対 する集会・デモに、東京



6/6 米軍横田基地フェンス沿いをデモ

延する中、自粛強要を跳 ね返して、東京・福生公 園で集会をおこなった。 連帯メッセージが、木更 津と岩国から寄せられた。 基地第2ゲート前では 航空自衛隊に抗議文を読 み上げて手渡し、福生駅 までデモを貫徹した。



# 親会社の責任を問うて座り込み 続行中!! 商業界分会 (東京南部)

(株)商業界は1948年設立。小売業界の社会的地位の向上を目的に、出



版やセミナーなどの教育事業を行ってきた会社です。出版不況に加え、小売業界の大手への収斂などもあり、ここ十数年来、業容は低空飛行を続けていました。一方で、14年から不採算の月刊誌を他社に譲渡するなど、事業リストラを推進。また、昨年末には希望退職を募るなどした矢先、中嶋正樹社長が3月末に選択したのが「破産」でした。

# 新生物流の「事業所閉鎖・全員解雇」に、18波にわたる現場行動などで勝利的和解かちとる!! ユニオン北九州

ファミリーマート配送と交渉を続けた。

の新生物流(本社・広島)では、2015年に乗務員Sさんが無期限の乗務停止を受け、3名で分会を結成。その後、解雇撤回闘争をたたかい、2017年3月、原職復帰を勝ち取った。以降、コンビニ配送の劣悪な労働条件の改善を要求し、会社

労働債権約3億5千万円。ほとんどが退職金です。不採算誌の整理などで、残されていた事業のほとんどは利益を産むもので

なっていました。中嶋社長の肝煎りの「オンライン事業」でした。親会社としての責任を問うて(株)商業界会館への団交申し入れ、会館前で月、水、金曜に座り込みの抗議活動を行っていました。

執行委員長・近藤昌章



8月1日、北九州市内で勝利解決報告会

業所閉鎖・全員を整理解雇、との通告を行った。

分会は、まともな説明もないうままの整理解雇に抗議し、2日間にわたり

# 大久保製塩は金儲け優先をやめろ! 7/7 重大労災から一年、ストライキ行動に150名結集 東京東部労組

昨年7月7日、会社構内テナント倉庫において、東部労組大久保製塩支部の戸谷組合員と職場の労働者2名が崩れた製品の

下敷きになり、文字通り「殺されかける」という重大な労災事故が発生しました。組合の追及にも関わらず、会社は根本的な問題解決を図ろうとせず、被災者である戸谷組合員への損害賠償も事実上拒否し、「この問題はもう終

ストライキを貫徹。その後、ファミリーマート・スリーエスも含め経営責任を追及し、18波におよぶ現場闘争に取り組んだ。一方、コロナの影響で仮処分の日日は延期されていたが、若手を中心に強力な弁護団が結成され、裁判闘争の準備も進めた。Facebook、YouTube等も駆

わったこと」との姿勢に終始していません。発生から1年となる7月7日、大久保製塩支部はストライキに決起し社前集会を行いました。全国一般・全労働者組合東伸社ユニオンとの共同行動の一環として行われたこの集会には150名の仲間が駆けつけ、全国協平賀委員長からも連帯のあ



7/7 大久保製塩工場前で(東京墨田区)



6/20 FAユニオン航空へ第42次 成田空港就労要求行動に50人以上



追悼 山原克二氏 (一九四七年-二〇二〇年)

ゼネラルユニオンの創設者の一人であり、一貫して指導的役割を果たし、「山原さん」と呼ばれ広く愛されてきた山原克二氏は2020年7月23日、大阪市住吉区での誕生日に始まった73年の生涯を終えた。

同氏は大学卒業後直ちに労働組合運動に身を投じ、当時の総評傘下にあった全国金属労働組合の大阪地方本部のオルグとして数多くの労働争議を指導し労働者の権利と暮らしを守ることに力を尽くした。併せて同氏は、日本の労働者と世界の労働者、とりわけアジアの労働者との連帯を構築・

強化することに絶えず心を砕いた。

同氏が40代の頃、日本の労働組合運動は大きな変化に直面した。同氏が活動の拠点としていた総評は解散し「連合」が誕生した。当時総評に所属していた多くの活動家が日本の労働組合運動の前途に希望を見出すことを諦め流れに身を任せる中、同氏はこの流れと袂を分かち全ての労働者に門戸を開いた新しい労働組合を組織する道へ進み、1991年のゼネラルユニオンの創立に至った。

これ以降、ゼネラルユニオンは当初の日本人組合活動家の集団から語学産業や大学・学校で働く外国人労働者が多数を占める労働組合へと歩みを勧めた。

同氏は、新しい組合員にも言葉の壁を気にすることなく親しく接する指導者であり、それは今日のゼネラルユニオンの文化の不可欠な一部として継承されている。同氏は若い、新しい活



動家を信頼し、仕事を任せらることで育成した。豊富な知識と経験の持ち主であった同氏は、彼らを決して「自分の指導下に置いておく」ことはしなかった。同氏は経営者達も組合員も舌を巻く卓越した交渉者であり戦略・戦術家であったが、組合員の誰とも同じ目線で接する指導者だった。

同氏の活動はゼネラルユニオンでのそれに留まらなかった。同氏は「労働情報」誌の主要メンバーの一人であり、また、「アジア太平洋労働者連帯会議」(Asia Pacific Workers Solidarity League)の活動にも積極的に参加した。韓国、台湾、アメリカ等の労働者が日本企業との闘いのために来日した際にはその受け入れの二翼を担った。同氏の活動の基礎は「世界の労働組合運動」にあった。

同氏は多くの人々にとつて父親、あるいは兄弟だった。闘いの中では同志だった。そして、日本の労働組合運動全体が沈滞を余儀なくされる時期にあってゼネ

ラルユニオンを発展に導いた指導者だった。「山原さん」はその人物を知る全ての人々から、いつまでも愛され惜しまれ続けらるだろう。

同氏は本当に多くのものを我々にもたらしてくれた。

そう言うときと彼は「そんなことはない」と笑って否定するだろうが。

(ゼネラルユニオン)

山原克二さんが7月23日、亡くなられた。

山原さんは、「総評解散・連合結成」を巡る労働戦線再編の過程で、大阪全金の専従オルグとして金属連絡会を軸に中小労働運動の防衛と発展に尽力された。

総評全国一般の分裂に

より、91年12月、全国一般労働組合全国協議会中央執行委員長 平賀雄次郎 国協が

前副委員長・山原克二さんの死を悼む

全国一般労働組合全国協議会中央執行委員長 平賀雄次郎

この対

総評全国一般の連合反対派を中心に結成された後、中小労働運動全体の大同団結を目指して、翌年には金属一般として全国協に加盟し、山原さんは中央執行委員(金属一般、後)にゼネラルユニオンに就任、95年から副委員長として一貫してご活躍

労働者組織化の最前線で闘われた。私は、外国人講師の組織化では山原さんより先陣であったが、山原さんの運動スタイルには大きなインパクトを受けた。全金の大衆運動を踏まえたのであろう、運動はあくまで原則的にかつ判断は柔軟な山原さ

話には理論や言語技術ではなく人間としてのアプローチなのだと考えさせられたことを、今、思い出します。闘病生活、本当にご苦勞様でした。大切な人を失いました。ご家族の皆様にご心からお悔やみ申し上げます。安らかに眠りください。

